



ブラジルトヨタ基金「APA コスタ・ドス・コライス環境保護地域」

背景

ブラジル北東の沿岸部に位置する「APA コスタ・ドス・コライス」は、ブラジル政府が自然資源の保全と秩序ある利用に向けた法制化などを目指し、環境保護地域に指定しました（1997年）。全長 135Km に及ぶブラジル最大の広さであり、サンゴ礁を含む環境保護地域としては初めてのものです。



APA コスタ・ドス・コライス環境保護地域の位置

トヨタ「APA コスタ・ドス・コライス」プロジェクトの誕生

この地域を持続的に保護していくため、2011年にトヨタ「APA コスタ・ドス・コライス」プロジェクトは誕生しました。ブラジルトヨタ基金と「SOS マタ・アトランティカ (NGO)」が連携し、運営は「ブラジル連邦政府環境省シコ・メンデス生物多様性院」が詳細な計画を作成し、目標の達成を目指しています。プロジェクトでは、今後5年で保護地域を更に10の自治体に作り、動植物の繁殖を促進する予定です。

活動例：

ブラジルで絶滅の危機にあるマナティの生息地の保護



サンゴ礁の調査



トヨタ「APA コスタ・ドス・コライス環境保護地域」プロジェクト



動画を見る
(5分18秒)

(<http://www.youtube.com/embed/5SNicx8ttQY?&rel=0>)

詳細は下記のリンクをご覧ください。

http://www.toyota.co.jp/jpn/sustainability/social_contribution/environment/brazil/

ブラジルトヨタ基金のウェブサイト（ポルトガル語のみ）

<http://www.fundacaotoyadobrasil.org.br/projetos/costa-dos-corais/>